

# プロジェクトWET

(プロジェクトWETとは?)

プロジェクトWETの「WET」とは、「Water Education for Teachers: 教師のための水に関する教育プロジェクト」の略で、教育活動を通じて、水や水資源に対する認識・知識・理解を深め、責任感を促すことを目標として開発された「水」に関する教育プログラムです。なお、ここでいう教師とは、学校の先生に限りません。

(特徴は?)

教師が一方的に知識を与えるのではなく、子供達自身にアクティビティ(活動)を実践しながら、「水」そのものや、その重要性について考え、学んでいきます。

(対象者は?)

幼稚園児～高校生

(どうやったら使えるの?)

6時間の講習を受けると、プロジェクトWETのエducator(教師)の資格が取れ、91のアクティビティ(学び方)が記載されたマニュアル本がもらえて、各学校などで自由に使えます。

## 水について、楽しみながら学べる 91のアクティビティ

プロジェクトWETには、ここにご紹介するアクティビティを含めた  
91のアクティビティが盛り込まれています。

### アクアボディー

*Aqua Bodies*



**自**分の体の輪郭を描き、人間の体のどこにどのくらいの水が含まれるのかを考えていきます。人間の体を構成する水の量や、生きていく為に必要な水の量を感覚的に捉えることで、人間が生きていく中で水は必要不可欠なものであること、生命は水にいかにか依存している

### 塵もつもれば

*Sum of the Parts*



**川**岸の土地をいくつかに分け、それぞれ土地の利用方法を自由に計画してから、その計画が川にどのような影響を及ぼすか考えていきます。様々な水の汚染原因や経路を知り、川を流域として捉えることで、川や水環境を保全する責任は全ての人にあることを学んでいきます。

### 驚異の旅

*The Incredible Journey*



**子**どもたち自身が水の分子となってサイコロを転がし、出た行き先に移動することを繰り返すことで、水循環内の水の移動を体験します。水循環を体感しながら、水は様々な状態にあること、水の移動経路は単一ではないこと、移動しながら重要な役割を果たしていることな

# 第1回 プロジェクトWET講習会 実施結果

- 日 時：平成18年8月23日（水）10時～16時30分  
 ○場 所：遠賀川水辺館 2F「めだかホール」  
 ○講 師：高橋先生、淵上さん（補助）、中尾さん（補助）

（参加者）

| 所 属      | 氏 名   | 備 考     |
|----------|-------|---------|
| 下境小学校    | 藤田 先生 | 直方市     |
| 若宮小学校    | 許斐 先生 | 宮若市     |
| 香月小学校    | 福田 先生 | 北九州市    |
| 楠橋小学校    | 豊田 先生 | 北九州市    |
| 千代小学校    | 松永 先生 | 北九州市    |
| 池田小学校    | 山下 先生 | 北九州市    |
| 筑波大学     | 坂本 さん | YNHCのOB |
| 近畿大学     | 渡邊 さん | YNHCのOG |
| 専門学校     | 樋口 さん | YNHCのOB |
| 福岡大学     | 今釜 さん | 事務所の研修生 |
| 直方市役所    | 高田 さん | 環境整備室   |
| 遠賀川河川事務所 | 松木 所長 | 事務所長    |
| ＃        | 大月    | 河川環境課   |
| ＃        | 堤     | ＃       |
| ＃        | 松岡    | ＃       |

（講習内容）

|                 |  |             |
|-----------------|--|-------------|
| 1               | 主催者あいさつと趣旨説明（大月・高橋先生）<br>*河川環境教育を遠賀川流域全体に広げたい旨を説明。   | 10:00～10:05 |
| 2               | プロジェクトWETについて（高橋）<br>*WETの目的及び概要を説明。   | 10:05～10:15 |
| 3               | 雨降って地固まる（高橋先生）<br>*日本のことわざを絵に書いて相手に当てさせる。（アイスブレイク）   | 10:15～10:40 |
| 4               | 殺人鬼は誰だ？（高橋先生）<br>*ヨーロッパで実施に起こったコレラの流行をゲーム形式で発生源等を考える（汚染されていない水の大切さを学ぶ）   | 10:45～11:30 |
| 5               | 塵も積もれば（中尾さん）<br>*自由に街づくりを行い、各施設からの汚濁が下流では莫大になる事を学ぶ。（一人一人のちょっとした心掛けの大切さを学ぶ）   | 11:30～12:40 |
| （昼食）12:40～13:20 |  |             |
| 6               | 驚異の旅（高橋先生）<br>*水が移動する空間等（海・雲・植物など）をさいころを使って移動する。（水の循環を学ぶ：汚れた水は自分に還る。）  | 13:20～14:10 |
| 7               | 自由課題（高橋先生）<br>*下の4課題を各班毎に発表し、子供達への教え方等を学ぶ。<br>①水の住所（ある動植物の特徴を教え、どこに棲んでいる何か当てさせる。）<br>②大海の一滴（地球上にある水のほんの一部しか使えない事を実験する。）<br>③水のオリンピック（水の表面張力を班毎に競わせる。）<br>④アクアボディ（動植物の水分含有量を絵にして考えさせる。） | 14:10～16:10 |
| 8               | まとめ（高橋先生）<br>*講習会の総括と終了証書の授与。（賞状とバッジ、マウスパットを交付。）   | 16:10～16:30 |

## (講習会写真)



### (塵も積もれば)

各班毎に自由に街づくりを行い、各施設の汚濁が、川の下流では莫大な量になる事を学びました。



### (自由課題)

藤田先生の班は、「アクアボディ」の課題だったので、動物や植物の含水量をイラストを使って、小学生でも楽しく学べる様に工夫しました。



### (終了証書授与)

講師の高橋先生から15名の受講生が終了証書を授与されました。これからは、エデュケーターとして、子供達に水の大切さを教えていきます。